

(様式第2号)

事業所名 本庄紀水苑

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 平成 23 年 4 月 8 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	41	栄養バランスを考え提供しているが、過去の献立表を振り返った時に、乳製品等の不足した栄養が見受けられる。	バランスのとれた食事を提供することができる。	・母体の管理栄養士に週間献立表をチェックしてもらう。7月・1月/年(今回は3月にも依頼済み) ・チェック事項を気にかけてメニューを考える。 ・1回/日牛乳等の乳製品を提供する。	12ヶ月
2	48	1回/月程度、外出支援は行っているが、施設の広さ等の問題があり、演奏会等の苑内受け入れが少ない。	年度内1回以上はボランティアを受け入れ、外出する機会が少ない方にも日々の生活に刺激を与え、楽しんでもらう事が出来る。	年間行事の中に(11月・運営推進会議)予定し、本庄紀水苑内でも可能な様に、小規模のボランティアの問い合わせをする。	12ヶ月
3	3	地域との繋がりには保っているが、施設の近所には一人暮らしの高齢者がおられる。	一人暮らしの高齢者であっても、気軽に施設に立ち寄れるオープンな施設を目指す。	おはぎ作り等の行事ごとの際、民生委員に協力を仰ぎ、一人暮らしの高齢者の方々に配りに行く事で、繋がりを作る。また、「上記優先順位2」に上げているボランティア活動の際に苑に招待する事で、立ち寄りやすい施設づくりを目指す。	12ヶ月
5					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。